

令和2年4月

魚津市定例記者会見



日時：令和2年4月1日（水） 午後1時30分～午後2時00分

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社
毎日新聞社、NHK、KNB、BBT、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、民生部長、産業建設部長
総務課長、企画政策課長

1. 市長からの発表事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・市民の皆様には、市や富山県が発信する正確な情報に留意いただき、冷静な判断や行動を心掛けていただきたい。
- ・集団感染防止のため、3つの「密」を回避する行動をお願いしたい。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

〈教育長〉

- ・市内小中学校においては感染症対策を適切に実施することを前提に4月6日（月）から学校を再開する。臨時休校により未指導となった事項については新学期において授業を実施する。授業時間を確保するため、夏季休業期間を短縮し、2学期を8月24日（月）から開始する。
- ・保護者へ登校前に健康観察を行うなどの協力を呼びかける。当面の間は給食時に机を向かい合わせにしないことにする。
- ・入学式は参加者・規模を縮小して実施する。修学旅行等、宿泊を伴う行事については2学期に延期する。部活動は当面の間、対外試合等は行わない。
- ・マスクは3月中に児童生徒用として小中学校各校に2000枚ずつ配布済。4月以降については児童生徒用マスク約58000枚（1人当たり20枚）を確保済。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

(2) 魚津市と大塚製薬株式会社との包括連携に関する協定を締結します。

- ・大塚製薬株式会社と県内市町村との協定締結は魚津市が初めて。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

(3) 「魚津浦の蜃気楼（御旅屋跡）」国の文化財登録記念特別展「喜見城立つ」を開催

します

- ・令和2年3月10日、官報告示により魚津浦の蜃気楼（御旅屋跡）が、登録記念物として国の文化財登録原簿に正式に登録された。これを記念して特別展「喜見城立つ」を5月1日から開催。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

(4) さんさん介護予防倶楽部について

- ・「さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとこい」を魚津ショッピングスクエアサンプルラザで開講する。開講は4月からの予定だったが、新型コロナウイルスの影響により現在スタートを見合わせている。いつから開始するかは後日案内したい。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

2. 教育委員会及び各部長からの説明事項

〈教育長〉

- ・市内小中学校の入学式については、小学校は4月7日の午前9時30分から、中学校は同日午後2時からの予定。

〈企画総務部長〉

- ・魚津市議会議員選挙及び魚津市長選挙については日程の変更はなく、4月12日告示、同19日投票、翌20日に当選証書付与式。
- ・大塚製薬株式会社との協定書締結式は4月28日（火）に市役所で開催。

〈民生部長〉

- ・令和2年後から新規事業として医療用ウィッグ・乳房補正具の購入費用助成事業を開始する。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

〈産業建設部長〉

- ・4月1日に早月側パークゴルフ場が、20日に片貝山ノ守キャンプ場がオープン予定。

4. 質疑応答の内容

「水族館と埋没林博物館の休業」について

《記者からの質問》

4月1日から15日まで水族館と埋没林博物館が休館になったが、再開の判断は。

《回答》(市長)

新型コロナウイルス感染症の健康観察期間の2週間をめどとして休館期間を設定した。今の段階では16日以降に再開できるかはわからない。

「魚津市議会議員選挙及び魚津市長選挙」について

《記者からの質問》

魚津市議会議員選挙及び魚津市長選挙の投票所において、新型コロナウイルス感染症対策は行われるのか。

《回答》（総務課長）

各投票所に消毒液を用意し、定期的に筆記具等を消毒する等の感染症予防対策を徹底する。さらに期日前投票所においては混雑が予想されるため人員を増員して入場整理にあたり、できるだけ来所者同士が接近しないようにしたい。

「学校の夏休み短縮」について

《記者からの質問》

小中学校の夏休みが短縮される期間が他の自治体に比べて長いと思われませんが、その根拠は。

《回答》（教育長）

月曜日から開始しなかったこと、3月の休業で履修できなかったことが次年度へ繰り越しとなっていること、また中学校においては9月に体育大会と春から日程を移動した修学旅行があり、日数が足りなくなっているため。

「学校の再開」について

《記者からの質問》

4月6日の学校再開について、県内で新型コロナウイルスの感染者が出たことによって改めて議論の場が持たれたのか。

《回答》（教育長）

学校の再開については、市内から感染者が出た場合は市全体で協議する予定だったが、県内から感染者が出ていても市内から感染者が出ていない場合は当初の予定通り再開することが決まっていた。3月24日までが臨時休校で、それを解除した形。なお、今後市内から感染者が出た場合は改めて協議する。